

指定病院の院長
指定老人ホームの長
指定介護老人保健施設の長
指定介護医療院の長
指定身体障害者支援施設の長
指定保護施設の長

殿

青森県選挙管理委員会事務局長
(公 印 省 略)

青森県議会議員南津軽郡選挙区補欠選挙における
不在者投票の管理事務について（通知）

日頃より、選挙管理委員会の業務に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、青森県議会議員南津軽郡選挙区補欠選挙が執行されることとなりましたので、当該選挙に係る不在者投票事務につきましては、下記の事項に留意し、投票事務に支障をきたすことのないようお願いいたします。

なお、不在者投票事務に関する資料を同封しておりますので、今一度、内容を御確認いただきますとともに、御不明な点がございましたら、貴施設の所在地の市町村選挙管理委員会又は当委員会にお問い合わせくださるようお願いいたします。

記

1 青森県議会議員南津軽郡選挙区補欠選挙に関する事項

- (1) 選挙の期日 令和8年4月12日（日）
(2) 選挙の期日の告示日 令和8年4月3日（金）
(3) 立候補者等の氏名等 確定次第、別途通知します。

※ なお、選挙公報につきましては、当該選挙の区域である藤崎町及び田舎館村に所在する施設のみの配布となります。藤崎町及び田舎館村以外に所在する施設において、不在者投票事務を行う場合につきましては、個別に配布させていただきますので、お手数ですが事前に県選挙管理委員会まで選挙公報の配布を希望する旨御連絡くださるようお願いいたします。

(4) 不在者投票のできる期間

令和8年4月4日（土）から令和8年4月11日（土）まで

※ 告示日（4月3日（金））に不在者投票を行うことはできませんが、投票用紙等の請求は、告示日前でもできます。

(5) 不在者投票のできる時間

(4) の期間中、午前8時30分から午後5時まで（土曜日、日曜日を含む。）

(6) 不在者投票のできる選挙人

藤崎町及び田舎館村の選挙人名簿に登録されている者

※ 年齢満18年以上の者（平成20年4月13日以前の出生者）で選挙人名簿に登録されている者が投票することができます。

なお、藤崎町及び田舎館村から青森県内の他市町村に転出した方は、転出先の市町村の選挙人名簿に登録されるまでの間、不在者投票ができます。当該者に係わる不在者投票用紙を請求する場合は、①市町村の発行する「引き続き青森県の区域内に住所を有することを証するに足りる文書」を添付するか、②不在者投票請求書の備考欄に「引続居住」と記載してください。詳細は、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

(7) 投票の方法

候補者の氏名を記載します。

※ 青森県議会議員南津軽郡選挙区補欠選挙において使用する投票用紙の紙色は、うぐいす色となります。

2 不在者投票の事務管理上特に注意が必要な事項

不在者投票制度については、選挙人の便宜を図ることと投票の秘密・公正の原則とを調和させるための例外的な措置であり、不在者投票管理者は、この点を理解し、以下の点について特に留意の上、違法な取扱いをしないよう十分注意してください。

(1) 不在者投票用紙を請求する方法には、選挙人名簿登録地の市町村選挙管理委員会委員長に対して、①選挙人が自ら請求する方法と、②不在者投票管理者が選挙人に代わって請求する方法の2通りありますが、後者による請求は、当該選挙人から不在者投票用紙等の代理請求の依頼があったときに限り行ってください。

選挙人からの代理請求の依頼がないまま、施設の長が不在者投票用紙等を請求すると、選挙が無効となる場合があるため、絶対に行わないでください。

(2) 不在者投票記載場所は、他人がその選挙人の投票の記載を見ること又は投票用紙の交換その他の不正手段が用いられることがないようにするために、相当の設備をしなければなりません。

(3) 不在者投票を行う場合においては、不在者投票管理者の管理の下に、選挙権を有する者を立会人に選任し、必ず立ち合わせなければなりません。したがって、2人以上の者が不在者投票を行う場所にいなければなりません（不在者投票管理者1名及び立会人1名以上の合計2人以上）。

また、代理投票の申請がある場合には、不在者投票管理者は、立会人の意見を聴いて、代理投票を補助する者2人を投票に係る事務に従事する者から補助者本人の承諾を得て選任し、そのうち1人の補助者に、選挙人が指示する候補者の氏名を投票用紙に記載させ、他の1人を立ち合わせなければなりません。したがって、代理投票の申請があった場合には、少なく

とも4人の者が不在者投票を行う場所にいないかならぬので留意してください（不在者投票管理者1名、立会人1名以上及び代理投票補助者2名の合計4人以上）。

なお、投票を補助すべき者が選挙人本人の意思を確認できないときは、投票させないでください。

- (4) 不在者投票管理者は、市町村選挙管理委員会が選定した者を投票に立ち合わせることをその他の方法により、不在者投票の公正な実施の確保に努めなければならないこととされています。

市町村選挙管理委員会に外部立会人の選定を依頼する場合は、事前に市町村選挙管理委員会に御相談ください。

- (5) 不在者投票の外封筒の表面の投票者欄の氏名には、必ず選挙人本人（代理投票の場合は、代理記載者）に選挙人の氏名を自書させた上、封をさせて提出させてください。

なお、不在者投票の外封筒の表面の代理記載人欄は、不在者投票の代理投票の仮投票を行った場合に、代理記載人に自書させるものであり、単に不在者投票の代理投票をした場合は、代理記載人の氏名を記載させないでください。

- (6) 不在者投票の外封筒の表面の記載については、投票の年月日、投票場所、不在者投票管理者の記名及び立会人の署名（自書）が必要ですが、これらの記載のないものも見受けられるので十分注意してください。

- (7) 不在者投票を選挙人の属する市町村選挙管理委員会に送致する場合において、郵便等により送付するときは、できるだけ特定封筒郵便物（いわゆるレターパック）を使用し、その郵送等に要する日数等を考慮に入れ、投票所を閉じた後に到着することのないよう留意してください。

（郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律の一部改正により、令和3年10月以降、普通扱いとすなわち郵便物については、配達頻度の緩和（土曜日の配達の休止）及び送達速度の緩和（翌日配達の廃止）が行われます。）

なお、レターパックを使用される場合も送致用封筒には、表面に投票が在中する旨を明記し、裏面には不在者投票管理者氏名の記名押印をしてください。

- (8) 不在者投票記載場所においては、選挙運動用ポスター等の掲示が禁じられていますので、そのようなことのないよう十分注意してください。

- (9) 不在者投票管理者は、その地位を利用して選挙運動をすることが禁じられていますので、そのようなことのないよう十分注意してください。

3 不在者投票の実施に係る新型コロナウイルス感染症を始めとする感染症対策

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の位置付けが、新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に変更されましたが、各種感染症に対する基本的な対策は重要とされていますので、不在者投票の実施にあたっては、引き続き、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等に留意してください。

4 不在者投票に関する経費の請求

別添請求書に関係書類を添えて、**令和8年5月12日（火）**までに、青森県選挙管理委員会へ請求してください。経費の負担額等については、「不在者投票制度の概要」の11ページを御参照ください。

5 その他

「指定病院（介護老人保健施設及び介護医療院を含む）、指定老人ホーム、指定身体障害者支援施設及び指定保護施設における不在者投票制度の概要」（令和8年1月）については、令和8年2月8日執行衆議院議員総選挙の前に送付したものから内容に変更はありませんので、引き続き御使用くださるようお願いいたします。当該資料については、青森県選挙管理委員会のホームページから入手可能となっておりますので、必要に応じて御利用くださるようお願いいたします、

※ URL：https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/R8kengi_hoketsu_southtugaru.html

担 当：選挙グループ

電 話：017-734-9076

E-Mail：senkan@pref.aomori.lg.jp